

2020年12月22日

日本身体障がい者水泳連盟会員
2021年WPSライセンス登録案内
(継続更新選手)

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟
WPSライセンス登録担当

WPSライセンスの登録の時期になりました。

ライセンス登録は、主要な世界パラ水泳連盟（以下「WPS」という）海外公認国際大会へ参加するためには必ず行なわなければならない登録です。

前年（2021年の場合は2020年）に登録をしている選手は、①手続き申請書は必須、その他は登録の内容に変更があるなど見直しが必要な書類のみを提出することにして

2021年の有効期間は、2021年1月1日から12月31日です。（年度ごとではないのでご注意ください）。

なお、WPSへの手続きは当連盟が一括して行ないますので、継続登録を希望される選手は、期日までに必要書類を指定された宛先へ送付、およびメールにてデータ提出するようお願いいたします。

1、 ライセンス登録するメリットおよび必要性

- ① 2021年国際大会強化指定選手等の指定条件
- ② 主要なWPS公認大会（exパラリンピック、世界選手権、各国WPS公認オープン大会など）参加への最低必要条件
- ③ 国際クラス分け評価を受けるための必要条件
- ④ WPSが発表する世界ランキングに、条件を満たせば掲載される
条件...国際クラス分けのステータスがFRD、RまたはCで、Cut-off Timeを上回る記録（世界新記録・アジア新記録はC又はFRDのみ有効、ただしN、Rであっても6週間以内にクラス分けを受検しFRD・Cとなれば有効となる）

2、 ライセンス登録に必要な書類、情報、費用等

- ① WPSライセンス登録国内手続き申請書
継続登録を希望する選手 全員
* 必要事項を記入の上、**郵送にて提出**
- ② パスポートコピー
2020年にパスポートを更新した人で、ライセンス登録データを更新していないと思
われる人は、更新した新しいパスポートのものを提出
* pdf（300KB以下）で**メールにて提出**

③ 顔写真（3か月以内撮影、パスポートサイズ）

新しいものに変更したい選手

- * jpg（250KB以下、176 x 256ピクセル以下）でメールにて提出
- * 無地の白色または明るい青色の背景で、人物（顔および頭髪）に対するコントラストがはっきりした状態
- * 医療目的以外のヘッドギア、黒メガネ、ヘアバンドなどははずす。
- * 正面向き

注：上記に注意して提出すること

④ バイオグラフィ情報（自己紹介票）

継続登録を希望する選手 全員 昨年との変更点は赤字にすること

- * **ワード** メールにて提出

3、クラス分け受験に関する必要書類(必要な方は別途請求のこと)

2021年登録期間内に国際クラス分け受験を希望する場合は、必要な医学的書類を用意すること。但し、書類を提出したからといって期間内に国際クラス分け受験ができることを保証するものではないことをご了解ください。

受験を希望する大会が不明確な場合は、明確になってからで構わないが、その大会の6週間までに医学的な書類の手続きを完了しなければならず、国内審査を踏まえると3か月前までには用意すること。

(注：コロナ禍の中、現在国際クラス分け実施大会の目処がたっていないので、2021年は受験可能性の機会はほとんどないと考えられます。状況が変わればお知らせをします。)

4、登録費用 3000円

(★強化指定選手に指定される選手は、その登録費用に含みます。育成選手については、登録した選手のみ別途請求をします。)

5、申込手順と締め切り期日

2020年12月25日(金) 申込み開始

2021年1月22日(金) 締切

登録費用納入期限—審査終了後に請求しますので、その後に納入下さい。

*** すべて必着とし、締め切り日を超えた申し込みは一切受け付けない

★ 書類送り先

〒173-0001

東京都板橋区本町 11-2 エクセリーヌ本町 102 号

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟

WPS ライセンス登録係

メール jpsf-soumutokyo@paraswim.jp

(CCを入れて下さい : moushikomi@paraswim.jp)

6、 その他

問い合わせについては、そのすべてを上記メールアドレスとします。

少人数で業務をこなしているため電話の問い合わせは受け付けられませんので、
ご了承ください。